



Artist Selection

渡辺麻美

Asami Watanabe

向ヶ丘遊園「カフェバー masa2sets」にて撮影

鉄道と街と音楽のいい関係をつくるフリーマガジン



いちまるいち

101 - with the spirit of "INO-ICHI-BAN"

Vol.30

2015.12.27 発行

無料配布

新装刊 !!

片倉～八王子間にて撮影

Railway Selection

横浜線

Yokohama Line





渡辺麻美

Asami Watanabe

2015.12.13

相模原 Maple Hall にて撮影

Artist Selection

地域に根差して精力的にライブ活動を行う
お勧めのアーティストさんをご紹介します。

主な出演会場：吉祥寺 Star Pine's Cafe (武蔵野市)、
宿河原ボトス (川崎市)、ひまわり広場で手をつなごう (渋谷区)
Coffee & Bar Ivy (町田市)、leaf room (世田谷区) など
ブログ「渡辺麻美の日々」<http://ameblo.jp/curlhair/>



新装刊になっても、この Artist Selection は変わらず、
本誌の柱となるコーナーとして続けてまいります。

新装刊第一弾は渡辺麻美さんをご紹介します。基本、
ピアノ弾き語りで活動されていますが、最近はギターの
サポートを依頼されたりなど、ライブ形態のバリエー
ションも増えてきているようです。

麻美さんの良さは、何と云っても、ハッキリと歌う
歌声。言葉をとても大切にする姿勢が現れています。

2月に予定しているワンマンライブのタイトルも、
「My words」。是非、応援をお願いします。

これまで通り、麻美さんにも「こだわり」について伺っ
てみました。

宿河原ボトスにて 2015.-9.27 撮影▶



Q1. あなたの「人として」の「こだわり」は何ですか？

これは面白そうだと、思ったらやってみる。あまり
後先考えず、飛び込んで行きます。失敗も結構あっ
たけど、全て次への肥やしになっていると実感してい
ます。何かを夢中にやっている時間は本当に楽しいし、
一人でやるのも誰かと一緒にやるのも、どちらも好き
です。自分の感性や直感を信じてやってみる！がこだ
わりだと思います。(そして、緻密さ計画性が備わっ
ていけばいいのですが…今後の抱負！笑)

新宿パペラにて 2015.11.15 撮影▶



Q2. あなたの「ミュージシャンとして」
の「こだわり」は何ですか？

シンガーソングライターの他に、仲間
とオリジナル台本を作ってお笑いミュー
ジカルをやったり、紙芝居や人形などを
作って歌のおねえさんをやったり、JAZZ
ライブをやったり、色々やって来ました。
結局何がやりたいの？と、人に聞かれたり、
自分でも一つのことに集中して掘り
下げて行く方が格好良いんじゃないかな、
と悩んだ時期もありましたが、吹っ切れ
て(笑)面白そうだったことはとに
かくやってみることにしています。

決して自己満足にはならないように、
自分と戦って可能性を広げて行きたいで
す。これまでの経験の全てが、曲を作る
ときや表現のヒントになっています。こ
の答え…ミュージシャンとしてのこだわ
りになってるかな？目指せ！エンターテ
イナーです！(笑)



◀小田急線向ヶ丘遊園駅近く
の「カフェバー masa2sets」
にて「こちら登戸放送局、
masa2setsTV!」Ustream 生
放送でワンマンライブ告知中の
様子。シンガーソングライター
菅原裕太郎さん(左から2番目)
と共に。 2015.11.-8 撮影



▲経堂 leaf room にて 2014.-8.19 撮影

Q3. 読者の皆様に何かありましたらお願いします。

皆様、記事を読んでくださりありがとうございます!! クエッションにお答えしましたが、伝えきれなかった部分は是非、2016年2月21日(日)【渡辺麻美ワンマンコンサート2016「My words」】にお越し下さい!! (笑)

渡辺ワールド全開で挑みます! この一箇所に今の私を全て解き放ちます。そんな想いのワンマンコンサートです。楽しみに会場にいらしてください!!



▲相模原 Maple hall にてワンマンライブイベントとして行われた、太一さん(ステージ右端でギター演奏)、高橋宣夫さん(ステージ奥中央でカホン演奏)との3マンライブ。フィナーレでは子供たちを含めたお客さんにもステージに上がってもらっての大セッションとなった。2月21日にはこの会場で、更に豪華なバンドメンバーを加えてのワンマンライブが開催される。(詳細次頁フライヤー参照) 2015.12.13 撮影

【ライブ情報】(詳細及び最新情報はブログでご確認ください。)

1月4日(月) 吉祥寺 Star Pine's Cafe

2月21日(日) 相模原 Maple hall (ワンマンライブ / 詳細次頁)

【CD】「Rain」

2011年発売、3曲入 500円、ライブ会場で販売

収録曲:

1. 波の音 2. My flag 3. Rain



渡辺麻美ワンマンコンサート2016

My words

音紡ぎ
言葉紡ぎの
カーニバル?



2016年2月21日(日)

【会場】相模原Maple hall

【時間】開場13:00 開演13:30

【チケット】前売り¥2500/当日¥3000(全席自由)

※小学生以下無料。



JR相模原線 相模原駅より
バス(相模原線)で約10分「高校入口」で下車。徒歩2分。
バス(相模原線)で約8分「市役所前」で下車。徒歩8分。
JR相模原線 上野原駅より徒歩10分。

お問い合わせ・ご予約は

watanabeasamiinfo@gmail.com まで

神奈川県相模原市中央区千代田2-2-15

TEL042-751-5011

《HP》http://www.maple1990.com/



八王子みなみ野～片倉間にて
2015.12.19 撮影



朝夕のみ乗入れ、相模線 205 系
片倉駅にて 2015.11.21 撮影



特急はまかいじ号 185 系
片倉駅にて 2015.11.21 撮影



町田駅を発車
右の町田バスターミナルは
旧原町田駅舎跡地 2015.11.21 撮影



205 系電車 (2014 年 8 月まで運転)
東神奈川～横浜間にて
2014.5.2 撮影



小机～鴨居間にて
2015.12.19 撮影

Pickup Live Information

近日中に予定されているおすすめのライブをご紹介します。

伊東和哉

Kazuya Ito

Jan.23

郡山

伊東和哉ライブツアー 2015

Message

郡山公演 (FINAL)

【会場】 郡山 HipShot
福島県郡山市清水台 1-6-16
024-921-2007
【日時】 2016年1月23日土曜日
開場 17時30分、開演 18時
【料金】 シート2,000円
スタンディング1,800円
(+1ドリンク)
【出演】 伊東和哉
【お問合せ先】
FINE RECORDS
(電話: 073-488-6078)

2015.-6.21 郡山市民文化センター大ホールにて撮影

紙子

Kamiko

Feb.12

池袋

ワンマンライブ【迷子】

【会場】 池袋 Live INN Rosa
【日時】 2016年2月12日金曜日
19時開場、19時30分開演
【料金】 前売り 1,500円、当日 2,000円
(ドリンク別 500円) ※前売り特典有り
【出演】 紙子 O.A: 河野暁子
Bass: いちろうた
Percussion: Sammy・YUKI・
maruyaMAX (UN-JAMI)・
大橋奈央・URI・Yo-hei
Chorus/performance: 河野暁子
演出: 千早青

チケットは紙子ライブ会場にて、
絶賛発売中!!

2015.-9.27 宿河原ボトスにて撮影

Feb.20
中野
(新井薬師前)

村上通
Tōru Murakami

2015.-8.-2
渋谷 Scarlet Vanilla にて撮影

村上通オリジナル&
カバーワンマンライブ

『Stereotype』

【会場】 ナカノステレオ
(西武新宿線新井薬師前駅徒歩 30 秒)
【日時】 2016年2月20日土曜日
開場 18時30分、開演 19時
【料金】 2500円 + ドリンク代
【サポート】 加藤一誠 (Guitar)、
竹内章人 (Violin)

【解説】

オリジナルの部とカバーの部と、2部構成の特別仕様でお届けするスペシャルワンマン。
『色んな色に染まってみよう』とあえてライブタイトルを「Stereotype」と銘打ったけれど、変幻自在のミュージシャン「加藤一誠」「竹内章人」を迎えて「型にはまらないライブ」をお魅せします。
アップライトピアノと息づかいが響き伝わるライブハウス「ナカノステレオ」にて。

【初めてなので、説明します。】

このコーナーでは、Artist Selection で取り上げることが出来なかった（または過去に取り上げたことのある）アーティストさんのおすすめライブを紹介していきます。

紹介対象とさせて頂く条件ですが（Artist Selection での紹介条件とほぼ同じです）

- (1) 発行月の翌月または翌々月に開催のワンマンまたは自主企画で、本誌発行時点でソールドアウト見込みではない（＝周知する意味のある）ライブが対象となります。（ツーマン、スリーマンの場合は各出演者が（2）に当てはまる事が条件です。イバンターさん企画については都度相談させてください。）
- (2) 原則、河野が過去1年間に複数回ライブを撮影させて頂いたことのあるアーティストさんが対象です。
- (3) 紹介対象のイベントにおいても撮影のお許しをお願いします。（後の号でレポート記事を作成したいため）

該当するアーティストさんにはできるだけこちらからお声掛けしますが、自薦の場合は口頭、メール、SNS 等何らかの手段でご連絡ください。

【ライブ出演者・会場運営者・イベント主催者の皆様へお願い】

ライブ写真撮影のマナー・技術向上には日頃からの場数を踏んでの実践が必要です。そのためには出演者の皆様及び会場・イベント関係者の皆様のご了解を頂くことが大前提となります。どうか、皆様の温かいご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

Live Report 最近行われた、厳選、極上ライブのレポートです。

Oct.18
仙台

asari

ファーストコンサート ～縁 えにし～

10月18日(日) 仙台市福祉プラザふれあいホールにて開催



2部はバンド編成にて、右から齋藤めぐむさん(key.), asari さん、Miuji さん(Dr.), アサノタケフミさん(ゲスト&司会)、内海博豊さん(Ba.)



▲これぞ歌謡コンサートの真骨頂！客席をくまなく、お客さんと握手して回りました。後ろはゲストと司会のアサノタケフミさん



▲津軽三味線 小田島旺心さんの演奏で「米節」を歌う



▲ゲスト・仙台のジュリー 沢田研史さん



▲ゲスト・ヨシヒデさん

asari 歌謡ショー 2016 - あさり節と津軽三味線と、の回。 -

【日時】2016年1月24日(日)曜日、開場 17:00、開演 17:30

【出演】asari【ゲスト】津軽三味線 小田島旺心【料金】3,000円(1ドリンク付き)

【会場】カラオケ うた日和 022-246-0811 (仙台市太白区長町 1-7-3 東建工営ビル 2階)

【ご予約・お問い合わせ】e-mail: osproject3110@gmail.com

最新情報は asari さんブログ「asari の笑顔になるまほう」をご覧ください。⇒



Nov.26
仙台



Caroco

レコ発 & 初ワンマンライブ ～COMPLETE～

11月26日(木) PARK SQUARE にて開催



▲ステージ全体が Bar のような雰囲気仕立てられた。これは、今年発売したアルバム3部作のテーマが「Fizz」「Cooler」「Toddy」と、すべて、Barで呑めるお酒から名付けられていることによるもの。ギターは各アルバムでも登場、Tacchy さん。



▲衣装へのこだわりには定評のある Caroco さん。今回のワンマンでも3種類の衣装で登場した。

福島出身、仙台を中心に活動するシンガーソングライター、Caroco さんの初ワンマンライブが行われました。

今年は3部作として5月と8月にもCDを発売し、それぞれにレコ発イベントを開催、今回はその3部作目が発売となり、記念のワンマンライブ。そのような位置づけから「COMPLETE」と名付けられました。

満員のお客さんを一体にさせる、持ち前のノリの良さが存分に発揮されたライブでした。

COMPLETE を経て、更にバージョンアップした Caroco さんの次の展開を楽しみにしています。



▲音楽プロデューサー猪狩太志さんによるピアノ演奏と共に。福島から仙台に出てきたきっかけには、猪狩さんのお声掛けがあったからそう。

Dec.6
仙台



@ なおポップ

サヨナラ 20代ワンマンツアー仙台編「ひょうたん食堂 Vol.3」
12月6日（日）Tiki-Potoにて開催



仙台を中心に活動の幅を広げている@なおポップさん、12月28日に30歳を迎えるのを前にワンマンライブツアーを組まれ、12月6日、地下鉄東西線開業と同じ日にその仙台編が開催されました。

今回は既に福島と仙台でツーマンライブとして開催実績のある「ひょうたん食堂」の第3弾。第1部は通常の照明、音響による弾き語りライブ。休憩時間に@なおポップさんお手製のミートソースパスタが提供されました。第2部は通常照明を落とし、空花さんによる、ひょうたんランプの照明で生音ライブという贅沢な空間でした。

◀第一部は通常の弾き語りライブ

▶休憩時間に提供された、
@なおポップさんお手製の
ミートソースパスタ



▲ひょうたんランプ作家・空花 なおすいさんと
ひょうたんランプについて熱く語る様子



▲会場に飾られた美しいひょうたんランプ。第2部
では照明がこのひょうたんランプのみとなった。

Dec.10
渋谷
(幡ヶ谷)



ほりちえ

ワンマンライブ～30歳の魅力へオープンザドゥ和～
12月10日（木）幡ヶ谷 36.5℃にて開催



▲36.5℃店長、水野裕志さんと。弾き語り始める
前は、このコンビで活動していたそう。この和服は
水野さんのバイオリンをバックにステージ上で自ら
着付けを行ったもの。

東京都内を中心にピアノ弾き語りで活動する、ほりちえさん。「劇団乳酸菌」の看板女優でもあり、観ている人が笑顔になれる演技を展開されています。

30歳の誕生日当日にワンマンライブを開催。事前の意気込みとして「ほりちえをステージにあげたい気持ち」と仰っていました。物理的にステージに上がる、ということに留まらず、関わってきた人々への感謝の気持ちを精一杯伝えたい、そんな気持ちをこのステージに詰め込んだワンマンライブとなりました。

いつもの弾き語りのほか、バイオリン演奏をバックに和服を自ら着付けしてみたり、皆で乾杯したり、キーボードを抱きしめてみたり、ほりちえさんの皆さんへの愛がとても感じられるステージとなりました。

「ほりちえさんの今後のライブ情報などは
「ほりちえのまんまブログ」をご覧ください。」



▲MULTI MAX 村上啓介さんが2人目のスペシャル
ゲスト。



▲かんば～い!!

のっけからですが地元です。もろに地元。生まれ育っていまも住んでいます。最寄り駅は京王線の初台駅。



▲写真-1：地上線時代の京王線（線路）と玉川上水（昭和37年頃 筆者父撮影）

京王線の新宿（正確に言えば、昭和20年に西口へ移設された新宿駅）から幡ヶ谷駅の手前までの区間は、玉川上水に沿って走る区間でした。玉川上水の暗渠化や京王線の地下化・複々線化（京王新線開通）などで、今では全くその面影を見ることはできませんが、昔は川の横を走る緑色の電車が日常茶飯事見られていたはず。写真-1はそんな頃の初台駅付近の情景で、写真奥が新宿駅方面になります。写真-2はそれとほぼ同じ場所で撮影した現在の様子。わずかにコンクリート柵が当時の面影を残すのみ…

ちなみに筆者も幼稚園の頃（昭和52年頃？）、まだ一部暗渠化が免れていた初台～幡ヶ谷間の場所で父親とザリガニを捕った記憶が何となくあったりします。

このあたり、上水の暗渠化と京王線の地下化はけっこうセットで行われたイメージが強く、最終的には昭和58年7月に初台～笹塚間の地下化が完成し、毎日の通学で使っていた歩道橋（写真-3を撮った場所）で小学校の行き帰りに京王電車を眺められる生活も終わったのでした。あの頃はまだ6000系が最新鋭車で、朝の通勤急行や日中の急行には5000系も充当されていました。いまやどちらも全て淘汰されてしまいました。



▲写真-2：写真-1とほぼ同じ箇所でも平成27年撮影。手前の通路部分が旧玉川上水。



そんなこんなで、水紀行と言いながら今回は完全に鉄道ネタで地元の昔話をしてしまいました。タイトルとの逸脱をお許しいただければ幸いです。しかし、写真には「記録」という重要な機能がある、ということを改めて認識した次第でもあります。

▲写真-3：昭和58年まで、京王線初台～笹塚間は地上でした。（昭和58年撮影）

●T.T / こうの氏の同級生。

のりものとうまいものと時代劇と土木を愛するちゃきちゃきの江戸っ子。



みなさん、こんにちは。熊谷八郎です。今回取り上げるのはこちら。

「宇野商店」

こちらはかつて古物屋さんだったそうです。

それが空き店舗となり、物置状態だったのを改修して、2016年1月に生まれ変わります。

ミニFM「熊谷ヤバイラジオ 88.1」のスタジオに!!!!

これまで、熊谷駅から徒歩3分のショッピングセンター「ニッソーモール」にて公開収録を行ってまいりましたが、そこからさらに北へ徒歩5分のところに、ついにヤバイラジオの基地が出来上がろうとしているのです。

今回は、ヤバイラジオ元局長であり、宇野商店元社長の宇野元英さんにお話を伺ってまいりました。



熊谷：宇野さん、こんにちは。

宇野：ハロー！

熊谷：テンション高いですね。

宇野：そりゃそうですよ。なんてったって、念願のスタジオですから。

熊谷：おめでとうございます！

宇野：ありがとうございます！

熊谷：宇野さんはヤバイラジオの元局長さんとのことですが、なぜ、ラジオをやろうと思ったんですか？

宇野：なんか、かつこよさそうだったから（笑）

熊谷：え？

宇野：実は、最初の頃はあまり理由はありませんでした。

熊谷：と、言うところ？

宇野：現副局長の奥田から、「ラジオ局をやりたいのですが、協力してくれませんか？」とお願いされ、「何それ！カッコいい！」と思って、まんまと局長になりました（笑）

熊谷：その奥田さんとは、元々仲がよかったんですか？

宇野：いや、その時が初対面でした。

熊谷：え？

宇野：ヤバイですよ（笑）

熊谷：あー、それでヤバイラジオ？

宇野：違います。（キッパリ）

熊谷：では、なぜヤバイラジオっていうんですか？

宇野：周波数が「88.1」なので「ヤバイ」

熊谷：語呂合わせですか？

宇野：そうです。それと「ミニFMながいろいろやっちゃうぞ。ヤバイだろ？」っていう意気込みでもあります。

熊谷：たしかに、ミニFMでスタジオ開設はヤバイですね！

宇野：はい。そういうことです。そして、ここから、もっともっとヤバイ展開を繰り広げますよ。

熊谷：期待しています！

宇野：期待はしないでください。大いに楽しむだけです。

熊谷：楽しむだけ？

宇野：はい。楽しめます。人生を。毎日。

熊谷：そうですね。それが何よりかもしれませんね。

宇野：はい。「あそこへ行くと楽しいんだよね」「生きる楽しみを見つけた」「同じ楽しみを共有できる人と出会えた」という場所をつくりたいです。

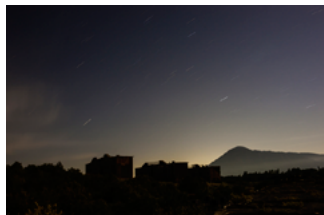
熊谷：なるほど。きっと、なりますよ。

宇野：ありがとうございます。

熊谷に革命を、熊谷から伝説を。

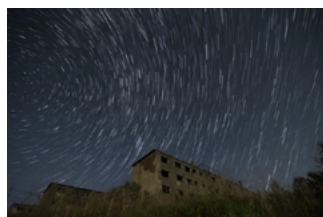
●熊谷八郎・・・熊谷をこよなく愛するミュージシャン。

Writer: 篠原 治樹



皆様お久しぶりです。今回は廃墟編でも触れた松尾鉦山の社宅だった緑ヶ丘アパート跡や八幡平で新作を撮影してきましたのでそちらをお披露目したいと思います。

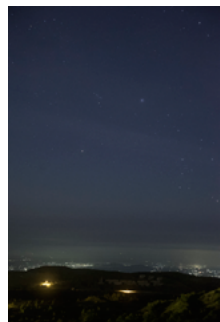
まずその1、屋上からの眺めです。この眺めを見るためには暗い廃墟の中をだいぶ歩かないといけないんですが、この屋上からアパート群と岩手山を一望のもとにできるこの眺めが大好きです。



二枚目は建物を下からあおった一枚。月明かりが明るかったので、一枚4秒で撮影したものを比較明合成で一枚に仕上げています。こうすることで建物もはっきり見えて、星も軌跡としてあらわすことができますね。



三枚目(左)はアパート群と秋の天の川。後ろが明るいののは排水中和処理場の照明と八幡平の土砂崩れ対策工事のプラントの明かりです。秋の天の川は高いところにいるので地上が明るくても見ることができます。



四枚目(右)はアパートがあるところから少し上がって、八幡平の冬季閉鎖ゲートよりも少し上のところから、望遠でねらってみました。初めての構図です。

こうやって見てみるとこんな山の中に暮らしていたんだあとよくわかりますね。



最後の一枚はさらに上がって八幡平の上の方です。アスピーテラインが八幡平頂上に伸びていきます。ここまで上がると見えている星の数が全然違います。怖いくらいの星空でした。

これからの時期、空気も澄んで星空を眺めるにはいい季節になってきました。(日本海側は難しい季節ですが…) しっかり防寒して、ぜひ星空をながめてみてください。

おまけ

お遊びで撮った JEEP のボンネットに映り込む天の川。こういうのも好き。



●篠原 治樹 (37 歳) 新潟県在住
廃墟・星景写真を中心に撮影するアマチュア写真家です。

Writer: 花枝聖

もう間もなく 2015 年が終わりますがいかがお過ごしでしょうか？
この時期になるとやはり 1 年を振り返ったりしませんか？
私の感覚の話ですが

3 月まではまだ年の初め、
5 月過ぎるともう半年経ったと驚き、
夏は暑いと時を忘れて、
夏の終わりの涼しさと、
虫の音、月を見ていると、
10 月までのお祭りが浮かび、
ハロウィンが来る頃には、もうクリスマスの気配が街にやってくる。
12 月に入れば師走師走と走り回りながら
慌ただしく忘年会やら大掃除やら年賀状の準備やらと動き回る。

1 日を見れば長いと感じる物事も、
1 年を見れば一瞬で過ぎ去ってしまう儚さを感じる。

そう思えば喜怒哀楽、一喜一憂さえ大切にしたいと思えるかもしれませんね。
皆さま良いお年を。

「聖亭」オープン!!

多目的スペース「聖亭(ひじりてい)」が南武線南多摩駅下車徒歩 5 分の位置にオープンしました。

イベント開催のほか、時間貸しにも対応しています。

12 月 17 日付の東京新聞でも紹介されました。(右写真)

詳しくは Web サイト

<http://hanaeda-hijiri.com/hijiritei/> をご覧ください。



●花枝聖：シンガーソングライター 兼
京王よみうりランド駅前・green world cafe オーナー

沿岸をずっと見守るコーナー

東北地方太平洋沿岸地域の公共交通を中心とした近況を報告します。



Dec.5
大船渡

大船渡線 BRT 下船渡～大船渡間 大船渡魚市場前駅開業



大船渡魚市場前駅を発車する気仙沼行 BRT 2015.12.7 撮影

大船渡線気仙沼～盛間はバス高速輸送システム（BRT）により運転を行っており、バスの利点を活かし、地域の要望を柔軟に反映して新駅の設置を行っています。

この度、12月5日に大船渡市内の下船渡～大船渡間に大船渡魚市場前駅が開業しました。この駅は2013年9月28日開業の碓石海岸口駅に続き、鉄道線路敷を転用した専用道上の設置となっています。

その名前の通り、大船渡市魚市場（2014年4月新装オープン）に近く、新鮮な魚料理を味わうことのできる食堂へも気軽にアクセスできます。是非お出かけください。



▲大船渡市魚市場（埋立埠頭部）2014年4月に新装オープン。食堂は写真中央奥の入口から入り、エレベーターで3階へ。



▲大船渡魚市場前駅（写真左奥）を出て、下船渡へ向かう気仙沼行 BRT。魚市場は写真右の外れに位置する。2015.12.7 撮影

Dec.6
仙台

West meets East.

仙台市地下鉄東西線 WE 開業



国際センター駅付近にて 2015.12.20 撮影



▲12月6日5時46分
八木山動物公園行一番列車
宮城野通駅にて



▲荒井駅開業セレモニー
なぜわで出来たマンモスが
真ん中にいるかという→



▲西の八木山に対抗して
わで作った空想動物園が
付近の田園に展開



▲青葉通一番町駅南1出入口は
シリウス一番町出入口に隣接、
ライブハウス MACANA 目の前



▲八木山動物公園駅は標高
136.4m。日本一標高の高い
地下鉄駅となった。



▲八木山動物公園駅駐車場屋上
は「てっぺんひろば」と命名、
八木山動物公園西門に直結

Dec.23
女川

おながわ復興まちびらき 2015 冬 女川駅前商業エリアグランドオープン



「きぼうの鐘」の音と共にテープカット

今年 3 月 21 日の JR 女川駅再開の際に「まちびらき」第 1 弾が行われてから 9 か月、駅前には街の形が出来上がりました。12 月 23 日にテナント型商業施設「シーパルピア女川」と女川町まちなか交流館がグランドオープン。今後も続々と店舗がオープン予定です。

新生・女川町に心からの祝福と敬意と感謝を。そして、明るい未来が訪れますように。



▲記念イベントのスタートとして 23 日 13 時から 幹 miki さんのアコースティックライブが女川町まちなか交流館前で開催された。ピアノ稲垣達也さん、パーカッション Miuji さん



▲商業エリアの中核となるテナント型商業施設「シーパルピア女川」。ミニスーパー「おんまーと」飲食店「きらら女川」をはじめとする数々の店舗がオープンした。



▲スタースタページェント・海ほたる 2015 女川駅前にて 1 月 13 日まで 16 時 30 分～22 時点灯

green world cafe



京王よみうりランド駅下車、改札出てすぐ右、徒歩 0 分
自然と音楽で盛り上がる基地 cafe。
週末を中心にライブを開催しています。

〒 206-0812 東京都稲城市矢野口 2208
ステーションサイドビル栗山 2F

Tel: 042-379-8042

営業時間 11 時～16 時、18 時 30 分～22 時 30 分
一部変則的な営業もありますので、
スケジュールは Web サイト

<http://green-world-cafe.com/> にてご確認ください。



L.A.直輸入モノから日本製スーツまで
COOLな大人女子のためのセレクトショップ



ワンピース
カットソー
スーツ
シリコンブラ
美容コスメ
カジュアル各種

Hot Clothing

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/hotclothing/>



R 楽天店



LINE@



牛たん 炭焼 利久 東七番丁店

JR 仙台駅東口・仙石線地下 1・3 出口から徒歩 3 分
地下鉄東西線宮城野通駅北 1 出口から徒歩 5 分
〒 983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-3-22
Tel/Fax : 022-296-3577



<http://www.rikyu-gyutan.co.jp/> (オンラインショップ)
<http://www.gnavi.co.jp/rikyu/> (店舗紹介: ぐるなび)



※関東地方にも 10 店舗あります。

(池袋店・アトレ吉祥寺店・渋谷ヒカリエ店・東京ソラマチ店・
ルミネエスト新宿店・仙臺たんや利久 東京駅店・ラゾーナ川崎店・
ルミネ横浜店・イオンレイクタウン店・幕張新都心店)

重要なお知らせ

～ 12 月 29 日までに本誌をお手に取って頂いた皆様へ～

6 箇月ぶりの発行、そして、新装刊となった本誌ですが、印刷費用の負担が厳しい状況にあり、個人様・法人様ともにクラウドファンディングによるご協賛をお願いしております。詳しくは、Motion Gallery サイト内、本誌のプロジェクトページを参照の上、ご協力をお願いいたします。

https://motion-gallery.net/projects/fm101_vol30-31

尚、12 月 29 日までに目標額を達成することが出来なかった場合、誠に勝手ながら、本誌は次号、Vol.31 を最後に休刊とする予定です。

既にご協賛頂いた皆様、大変ありがとうございます。ご協賛並びに本誌配布の御礼につきましてはずべて、次号 Vol.31 での掲載とさせていただきます。



本誌作成者

ローカルに生きる人々を写真でつなぐ

Mc101 について

私、河野は鉄道・音楽ライブ・花火などを中心に写真撮影・展示を行っています。地域に根差して活動する人々を応援しています。「Mc101」は表現活動時の 1 人ユニット名で、私の原点である国鉄 (現 JR) 101 系電車への敬意を込めての名称です。Mc は Maniac Cameraworks の略ですが、モーターと運転台を共に有する制御電動車 (クモハ) を意味する略号でもあります。

あとがき

約半年ぶりの発行、そして、A5 横からタテへの変更、名称も思い切って変更しました。おめでたいことのように見えますが、決して前途は明るくありません。期間的にご協力頂ける方も限られるかとは思いますが、ご協賛宜しくお願いいたします。

次号 Vol.31 までは確実に、充実の内容でお届けします。

Artist Selection は福島で活動するシンガーソングライター、MANAMI さん、Railway Selection は福島交通飯坂線です。
2 月 15 日ごろ発行予定です。

フリーマガジン

いちまるいち Vol.30

平成 27 年 12 月 27 日発行

発行: Mc101 河野拓

E-mail: mc101@mc101.jp

<http://mc101.jp/> Twitter: @mc101_jp